

ポーランド総督府の公用切手

川原 啓一郎

1939年9月のポーランド戦役後、ドイツ領に併合されなかった旧ポーランド領に、統治機関として首都をクラクフとするポーランド総督府が設置された。

総督府領内では、当初ドイツやポーランド切手に加刷した切手が使われていたが、1940年には住民が郵便に使用するものとともに、ナチスドイツの国章が強調された公用の正刷切手も発行された。

国家社会主義ドイツ労働者党ヒットラーユーゲント公用便 1944/11/2



1940年発行の公用切手プルーフ

